



令和6年5月14日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和6年5月13日（月）午後4時頃、海上自衛隊は、宮古島（沖縄県）の東約90kmの海域において、同海域を北進する中国海軍ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦1隻（艦番号「118」）、ジャンカイⅡ級フリゲート1隻（艦番号「547」）及びフチ級補給艦1隻（艦番号「902」）の計3隻を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北進し、東シナ海へ向けて航行したことを確認した。

なお、これらの艦艇は令和5年9月14日（木）に沖縄本島と宮古島との間の海域を南東進したものと同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊第46掃海隊所属「ししじま」（沖縄）及び第5航空群所属「P-3C」（那覇）により、警戒監視・情報収集を行った。

ルーヤンⅢ級ミサイル駆逐艦（艦番号「118」）



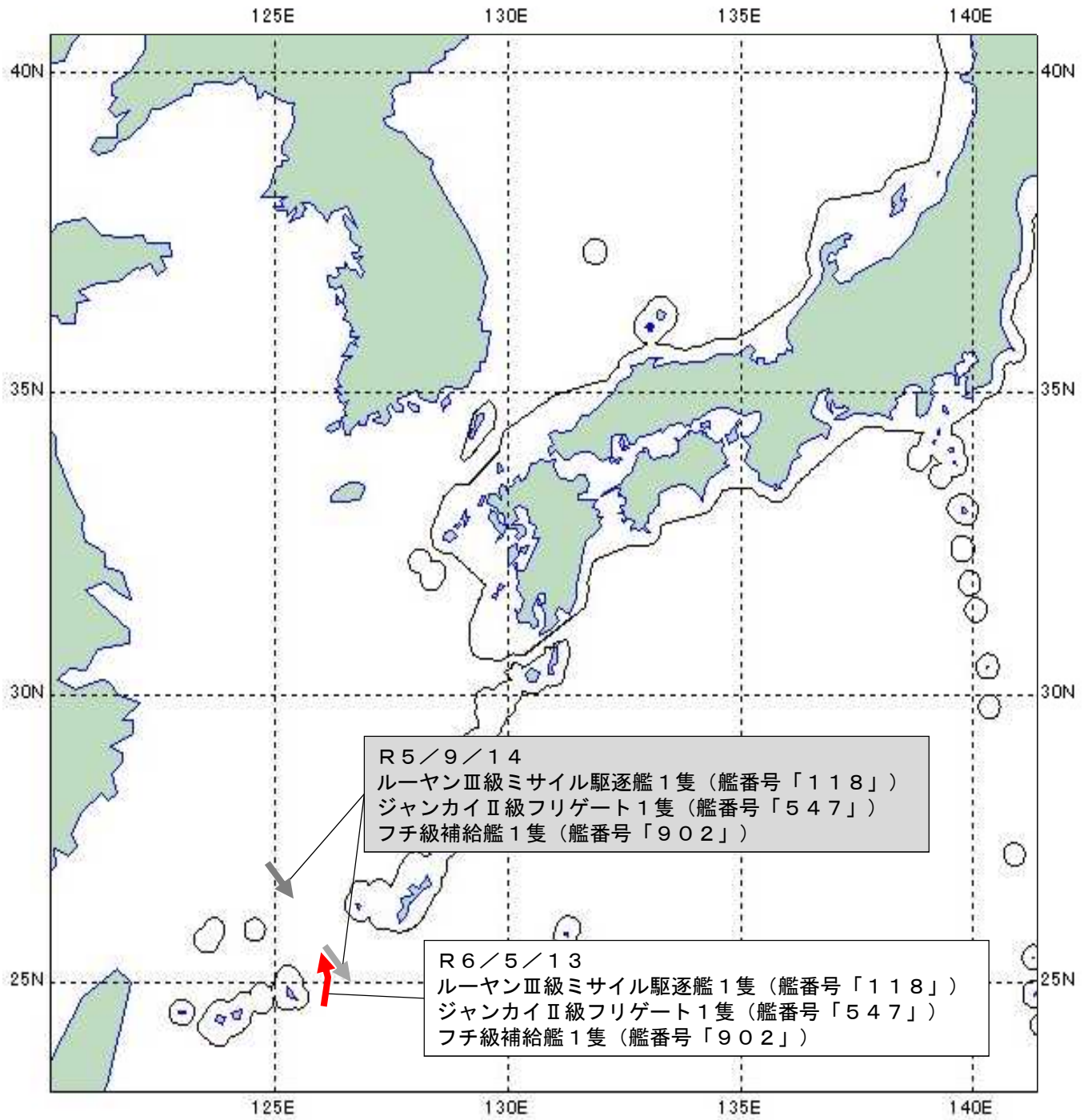
ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「547」）



フチ級補給艦（艦番号「902」）



行 動 概 要



→ : 中国海軍艦艇

□ : 今回公表

■ : 既 公 表